

お茶の水女子大学
芸術・表現行動学科
舞踊教育学コース

第41回
創作舞踊公演

2014年4月25日(金)
なかのZERO 大ホール
全席自由

ごあいさつ



第41回創作舞踊公演にお出でいただきましてまことに有難うございます。

本公演は新四年生にとっては卒業公演でもあり、学生一同真剣に、情熱を傾けて努力してまいりました。その成果をお楽しみいただけましたら幸いです。

お茶の水女子大学では学士課程教育として、多様な思考方法を学ぶことのできる文理融合リベラルアーツ教育を実施しています。舞踊教育学コースの学生の作品がこれまで高く評価されてきたことは、この教育の成果でもあるに違いないと思っております。

視野を広げ、専門的に理論を学び、身体的訓練に励んできた学生たちが、今年も全力を尽くして豊かな舞台を創り上げることと期待しています。

どうぞ引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2014年4月

国立大学法人お茶の水女子大学長
羽入 佐和子

委嘱作品振付 黒田育世

BATIK主宰、振付家・ダンサー

6歳よりクラシックバレエをはじめ。谷桃子バレエ団に所属しながら97年渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。00年より伊藤キム+輝く未来で活動。02年にBATIKを設立し、02年『SIDE B』、04年『SHOKU』、04年『花は流れて時は固まる』(09年改訂版)、07年『ペンダントイヴ』などの作品を次々と発表。バレエテクニックを基礎に、身体を極限まで追いつめる過激でダイナミックな振付けは、踊りが持つ本来的な衝動と結びつき、ジャンルを超えて支持されている。ダンスアンブレラ・フェスティバル、ベネチア・ビエンナーレ、スペイン・サラゴサ万博をはじめ、海外公演も多い。受賞歴として、03年SPACダンス・フェスティバル「優秀賞」、03年トヨタコレオグラフィアワード「次代を担う振付家賞」、04年「朝日舞台芸術賞」、06年「舞踊批評家協会賞」など。

カンパニーでの活動に加え、金森穰率いる「Noism05」への振付提供や、舞踏家の笠井観、演出家の鮎屋法水、作家・古川日出男らとの共作、NODA MAPの演劇作品での振付け、映画『告白』(監督:中島哲也)への出演など、ジャンルを超えて活動している。

近年は自身の作品でも演劇の役者も起用し言葉を用い、09年『矢印と鎖』(ダンストリエンナーレ・トーキョー09)、10年『あかりのともながみのくず』(フェスティバル・トーキョー10)を発表。

13年には、カンパニー結成10年目の節目となる『おたる鳥をよぶ準備』を国内4カ所で開催。ダンスというジャンルにとらわれない表現方法を模索している。

<HP><http://batik.jp/>

<作品紹介>

この紹介文を書いている今日は11月の初めで、私は臨月に入った妊婦です。今から約8ヶ月前まで、もしも赤ちゃんを授かることができたなら、どんなに幸せだろうと思っていました。そして今とても幸せです。3月の初めに京都でこの紹介文をお客さまの皆様にご覧いただき、無事生まれた赤ちゃんが3ヶ月になっていて、私が母として女性として踊り手として、もしも舞台に立っていられたらどんなに幸せだろうと思っています。そして、この作品ではその幸せの反対を踊り描こうと思っています。私の中に私のこれからの「それでも踊る」覚悟があるか今一度確かめる為に、その場にお客さまがお立会い下さることに、今から感謝を刻みます。

このように書いて私はこの作品の前半部分を先月京都で上演致しました。

そして今回、この作品の後半部分を、22名の尊いダンサー達と創作し上演する機会を頂きました。踊りを信じ切ってみること、願って踊ること、そして身を削ること、に改めて取り組んでいます。『踊りたい!』が身体にこんなにも満ち満ちていることに気づく為に。

黒田 育世



©Daisuke Miura

OG作品 長内裕美

(平成18年卒業)

大学在学中より国内のダンスカンパニー、H・アール・カオス、プロジェクト大山に参加。横浜ダンスコレクションR2010にて「在日フランス大使館賞」「MASDANZA-EU賞」受賞。スペイン・ダンスフェスティバルMASDANZAソロ部門2位。フランスや韓国でのレジデンス・共同制作を経て2012年には文化庁在外研修員として、ハンガリー人振付家のフェレンツ・フェヒールのもとで研修。帰国後は日本を拠点に活動中。



©Pierre Ricci

第1部

2年生群舞

1 bound for...

始発で向かう。

<作・出演>

相原美咲 飯嶋絵美 市原絵梨 内田鈴子
甲斐ひろな 小林実怜 長谷川絵理

2 帰宅論

終電で帰る。

<作・出演>

伊藤まこと 大橋美月 栗山結衣 小谷葉月
露木夢乃 名畑美都 三浦碧 水嶋理子

4年生小作品

3 ゾウの鼻 カエルの手

キリンの首 ヘビの舌 シマウマ.....ワタシ

<作・出演>

高瑞貴 田中朝子
野村琴音 松林由華

3年生群舞

4 安らかならずここに眠る

少しずつ残して去っていく。

それは、さよならという小さな死。

<作・出演>

青木理紗 伊藤早彩 内山陽瀬 澤原春海
敷波美保 清水美紗都 杉村莉奈 高宮千尋
田中新子 玉津未帆 樽屋萌 春原真理
久一晏寿 福田滯央 松井翔子

OG作品

5 Abyss-a-Abyss

今までに無い新しい世界に触れたとき。

それが底知れず深く、計り知れないものであればあるほど、私を虜にする。

<作・出演>

長内裕美

第26回 All Japan Dance Festival in Kobe 作品

6 泣かない女

反響する心の軋み 泣き叫びたい衝動に抗い歯をくいしばる

—パブロ=ピカソ『泣く女』

<作・出演>

五味菜月 白川聡美 高瑞貴 田中朝子 野村琴音 日高美沙季 松林由華
敷波美保 杉村莉奈 田中新子 福田滯央 飯嶋絵美 伊藤まこと 市原絵梨
大橋美月 甲斐ひろな 栗山結衣 露木夢乃 名畑美都 長谷川絵理
三浦碧 水嶋理子

※公演中のビデオ・写真撮影は禁止となっております。

第2部

4年生小作品

7 からだの中に

理性や意味よりもちょっと下..... 一谷川俊太郎

<作者>松林 由華

<出演>檀上 侑希 松林 由華

8 喋れども喋れども

いつまでそこで聞いて居てくれますか

<作者>野村 琴音

<出演>芋川 友莉香 白川 聡美 高 瑞貴
日高 美沙季 野村 琴音

9 Somewhere

この足で、この身体で、どこまでいけるだろうかー。

<作・出演> 田中 朝子

委嘱作品

10 新作『落ち合っている』より抜粋

<作者> 黒田 育世

<出演>

北山 未来 五味 菜月 白川 聡美 野村 琴音 松林 由華 吉富 仁
清水 美紗都 杉村 莉奈 田中 新子 福田 滯央 松井 翔子
相原 美咲 飯嶋 絵美 伊藤 まこと 大橋 美月 甲斐 ひろな
小谷 葉月 小林 実怜 露木 夢乃 長谷川 絵理 三浦 碧 水嶋 理子

韓国芸術総合学校舞踊院 招待作品

11 私に会う

私は恥ずかしいです。
私は狭い額を持っています。
私は小心物です。
私は太ももが太いです。
私は愉快的人になりたいです。



チュ・ヘヨン

<作者>チュ・ヘヨン

<出演>コアック・イエスル チュ・ヘヨン

(韓国芸術総合学校 舞踊院 創作科)

コアック・イエスル

4年生群舞

12 unfixed

固定されていない、定義のない

<作者> 高 瑞貴

<出演> 芋川 友莉香 北山 未来 五味 菜月 白川 聡美 田中 朝子 檀上 侑希
中橋 佑実子 西池 優美子 野村 琴音 馬場 結菜 日高 美沙季
松林 由華 吉富 仁 高 瑞貴

エンディング

<映像> 北山 未来

<出演> 全員

4年生



芋川 友莉香



北山 未来



五味 菜月



白川 聡美



高 瑞貴



吉富 仁



田中 朝子



松林 由華



檀上 侑希



日高 美沙季



馬場 結菜



野村 琴音



西池 優美子



中橋 佑実子

3年生

春原 真理 杉村 莉奈 澤原 春海
田中 新子 伊藤 早彩
樽屋 萌 内山 陽瀬 松井 翔子
久一 晏寿 福田 滯央
清水 美紗都 高宮 千尋 玉津未帆
青木 理紗 敷波 美保



2年生

市原 絵梨 甲斐 ひろな 内田 鈴子 相原 美咲
飯嶋 絵美 小林 実怜 長谷川 絵理



大橋 美月 栗山 結衣 小谷 葉月 三浦 碧 露木 夢乃 伊藤 まこと 水嶋 理子 名畑 美都

協賛

舞台写真は
山口フォトアートへ

山口フォトアート(有) 代表取締役 山口晴久

Mail:dancephoto@nifty.com
ホームページ 山口フォトアート 検索

〒270-2253 松戸市日暮3-10-8-203 TEL047-312-7312
FAX047-312-7313
(社)日本写真家協会会員
日本舞台写真家協会会員



WADA ASAKO DANCE COMPANY
和田朝子舞踊研究所

和田 朝子・和田伊通子

〒939-8085 富山県富山市中野新町2-1-1
☎: FAX 076-425-3331
E-mail: wdbuyou@aqua.ocn.ne.jp
URL: www.asakowada-dance.com

すゞきさよこ
モダンダンスグループ

東松山・川島・川越で指導

Tel: 090-1992-8021

ご協賛いただきました
舞踊教育学コース
保護者の皆様

本日はご来場いただき誠にありがとうございました



次回公演情報

お茶の水女子大学 芸術・表現行動学科 舞踊教育学コース

第42回 創作舞踊公演

2015年4月24日(金) なかのZERO 大ホール

STAFF

指導教員 猪崎 弥生
指導補佐 越智 由美子
舞台監督 丸山 実花
副舞台監督 香取 依里
仁科 幸
表方総括 大熊 聡美
後援会担当 荻江 瞳

協力 舞踊教育学コース教員
水村 真由美
中村 美奈子
杉山 進
新名 謙二
吉田 真咲

後援 舞踊教育学コース卒業公演後援会

賛助 田毎の会

Special Thanks

柴 眞理子先生
なかのZEROの皆様
お手伝いいただきましたすべての方々

照明 いながき かつひこ
佐藤 英生
音響 渋木 正巳
衣装協力 鳥海 恒子
写真撮影 山口フォトアート有限公司
映像制作 株式会社エアースhip
アナウンス 鈴木 瑛貴

